

＼晴れの国おかやま／ ワンポイントセールス

晴れの国おかやま

～キーワードは、温暖、災害が少ない、うまいものが多い、自然がいっぱいなど～

◆「晴れの国」と呼び始めたのはいつ。

平成元年から岡山県のトータルイメージを表現する言葉として、広報活動をはじめ幅広く使っています。

平成26年から「晴れの国おかやま」の素晴らしさをアピールするため、「もんげー岡山！」というフレーズも使っています。(もんげーとは、岡山弁ですごいという意味です。)

◆「晴れの国」のイメージは。

その1 晴れの日が多い。温暖な気候。災害が少ない。

その2 のんびり。のどか。

その3 海、山、川・・・恵まれた自然。

その4 うまい食べ物が多い。

◆データが語る「晴れの国」

ダントツではないが、確実に晴れの日が多い。

・降水量1ミリ未満の日：276.8日で全国第1位

(資料：気象庁「全国気候表（1981～2010年（30年間）の平年値）」)

・日照時間の長さ：2,030時間で全国第14位、中四国第5位

(資料：同上)

・降水量：1,105.9ミリで少ない方から全国第3位、中四国第2位

(資料：同上)

岡山県マスコット「ももっち」「うらっち」と仲間たち

◆ももっち



岡山を代表するヒーロー「桃太郎」をアレンジして誕生した「ももっち」。平成17年開催の「晴れの国おかやま国体・輝いて！おかやま大会」を盛り上げるため大活躍。平成18年4月からは「岡山県マスコット」として、イベントや広報活動に登場し、岡山県の魅力や県政情報などをPRしています。

◆うらっち



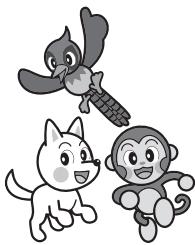
平成22年開催の国民文化祭をはじめ、さまざまな機会で岡山県をアピールするため、「ももっち」の仲間に才二をモチーフにした女の子が加わりました。名前は、岡山県に古くから伝わる「温羅（うら）伝説」にちなんだ「うらっち」。平成22年5月から「岡山県マスコット」として、ももっちと一緒に明るく元気に岡山県をPRしています。

ももっち うらっち

検索

※LINEスタンプ発売中。

◆仲間たち



平成18年4月に、桃太郎にちなんだキャラクターとして「いぬっち」(イヌ)、「さるっち」(サル)、「きじっち」(キジ)の仲間たちが誕生。岡山県マスコットの「ももっち」「うらっち」と一緒に、県のPRに活躍しています。

＜桃太郎伝説・温羅伝説＞

岡山といえば桃太郎。桃太郎の鬼退治で知られる「桃太郎伝説」は、悪事をはたらき里人を困らせていた異国の王子温羅を、朝廷から派遣された吉備津彦命が激しい戦いの末に成敗したという「温羅伝説」が、命を桃太郎に、温羅を鬼に見立てて伝わったものとされています。

一方、地元では、温羅は、製鉄技術を伝え吉備国を繁栄に導き、侵略者と戦った英雄とも考えられています。

大和朝廷に匹敵する権勢を誇った古代吉備国。その中心地だったと考えられている吉備路には、このような古代史の謎とともに、「吉備津彦神社」や「矢喰宮」など伝説にまつわる地名や旧跡が数多く残されています。

セールスポイント

＜岡山県の特徴＞

☞詳しくはP 1

古代吉備文化発祥の地／中四国のクロスポイント／ものづくり産業／くだもの王国

＜伝統行事＞

☞詳しくはP 5

白石踊／備中神楽／大宮踊 など

＜あっ晴れ岡山人＞

☞詳しくはP 7

宮本武蔵／山田方谷／雪舟／竹久夢二／大山康晴／人見絹枝／犬養毅 など

＜見どころ＞

☞詳しくはP 9

岡山カルチャーゾーン(岡山後楽園など)／倉敷(倉敷美観地区など)／蒜山高原／玉野・渋川(渋川海水浴場など)／美作三湯(湯郷、湯原、奥津)／吉備路／瀬戸大橋／津山・鶴山公園／特別史跡・旧閑谷学校／吹屋ふるさと村／勝山町並み保存地区 など

＜グルメ＞

☞詳しくはP 17

○郷土料理

岡山ばらずし／ままかり寿司／サワラ料理／鯖ずし／蒜山おこわ

○ご当地グルメ

日生カキオコ／津山ホルモンうどん／ひるぜん焼そば など